

第 22 回 練馬光が丘病院 運営連絡協議会 議事録

日時：令和 5 年 5 月 25 日（木）13 時 30 分～14 時 30 分

会場：練馬光が丘病院 2 階講堂

出席者：高橋委員、関委員、外山委員、福沢委員、古賀委員、今井委員、富田委員、内田委員、光定管理者、吉田副管理者、大村事務部長

出席者（Zoom）：河原委員、宮崎委員、佐藤委員、斉藤委員、小田委員（代理）

議事

- 1 光定管理者より、資料に基づき新病院の状況について主に以下のとおり説明があった。

新病院における診療領域・機能の拡大について

新しく血液内科では無菌室が増え、白血病や骨髄腫の対応が増加し、移植も開始した。放射線治療は現在も行っているが、1 日 30 件程度まで増加する予定である。歯科口腔外科は 4 月から 2 名体制となった。脊椎外科は 4 月から 2 名体制で開設となり、脊椎外科手術用のシステムを導入した。形成外科は非常勤体制から常勤体制となった。緩和ケア専門医についてはコンサルテーションを中心とし、院内対応の緩和ケアチームを立ち上げている。回復期病棟・リハビリテーション科は 3 月に開設した。小児科病棟も開設したところであり、今後増員する予定である。

中期運用計画で主要 4 つの取り組みを挙げている。「患者さん中心の良質で持続可能な医療を提供する」を最重要課題と考えている。

- 2 医事課 田中次長より、資料①～⑩に基づき 2022 年度の運営状況報告があった。

- 3 地域連携室 工藤室長より、資料⑪に基づき主な地域活動と今後の予定について説明があった。

質疑事項

（外山委員）資料⑥、逆紹介数と逆紹介率は順調に伸びているが、紹介数と紹介率について

は、紹介数の伸びに対して紹介率が低下している。これは患者数全体が増加したためということか。

(病院) 認識の通りである。紹介率の算出に初診患者数を用いるため、患者数全体の増加により紹介患者の割合が相対的に低下している。

(関委員) 中期計画4番目に挙げられた働き方改革に関連し、育児休暇の取得状況を教えてほしい。

(病院) 看護師等はこれまでも産休・育児休業を取得していたが、昨今は男性についても取得する職員が増えている。医師やその他の職種についても男性が取得予定となっている。

(河原委員) 感染対策強化について具体的な内容を教えてほしい。

(病院) 建物については、前病院の陰圧室が救急外来1室とICU1室であったのに対し、新病院では救急外来5室、外来、ICU3室、HCU3室、一般病棟、小児病棟、産婦人科と大幅増となった。他にも建物内に非接触で作動するものを導入しているほか、採血室の壁に漆喰を用いるなどしている。組織としては感染症内科が独立して設置され、感染管理室、感染対策本部、感染コントロールチームと合同して対策に取り組んでいる。

(高橋委員) 自転車駐輪対策について大きな苦情が寄せられている。自転車を置くところがなく警備側にも問題がある。外部利用を排除するため、資金と人員を投入し強い手段で取り組む必要がある。また、東京直下型地震がいつ来てもおかしくない状況の中で、大量に押し寄せる怪我人等も想定し、地域と連携した訓練を早急に行う必要がある。

(病院) 駐輪場については、関係者以外の駐輪を禁止するような対策を進めているが、外部からの駐輪と内部の駐輪をどう区別するかが課題となっている。駐輪スペース全体の増加や、自転車整理に要員を割くことも考えている。防災については、昨今のコロナウイルスへの対応から Zoom や Microsoft Teams などを活用した情報共有を行っているが、これが防災活動の面でも役立っている。また、災害対策本部が常時立ち上がっていることにより、職員の防災意識も高まっている。

(医師会 佐藤委員) 資料説明の際は単に内容だけでなく、コメントや分析により病院の考えを聞きたい。新病院となり、予想していなかった良い点と、苦勞している点があれば教えてほしい。新病院には医師会としても期待している。

(病院) 貴重な意見を頂きありがたい。次回は中期計画の振り返りと今後について話せると思う。良い点は、建物が新しくなり紹介患者も増え、高度な医療を必要とする患者数も想定以上に増えていることだが、看護師や麻酔科医師などの人員確保が思うように進まず患者数増加に追いついていない。院内の部屋の有効活用も進めたい。小さな瑕疵としては、検査室に聴力検査機が入れられず検査室の外に置いたこと、医師の増加により医局のスペースが足りなくなったことなどがある。

(歯科医師会 齊藤委員) 練馬区で初の口腔外科がある病院であり、歯科医師会としても喜んでいる。先日、医療連携に関する研修会があり先生方に参加いただいた。今後さらに連携を進めたい。

(病院) 引き続きよろしくお願ひしたい。

(薬剤師会 小田委員) 練馬区の薬薬連携協議会でお世話になっている。引き続き連携をお願ひしたい。

(病院) 引き続きよろしくお願ひしたい。

(今井委員) 他職が増えている中で事務職が減っているのはなぜか。

(病院) 医事課の一部を委託に切り替え、職員が移籍したことによる。

次回第 23 回は 2023 年 11 月に開催予定とし、閉会とした。

以上